

米子からのメッセージ

臨時号“物語”

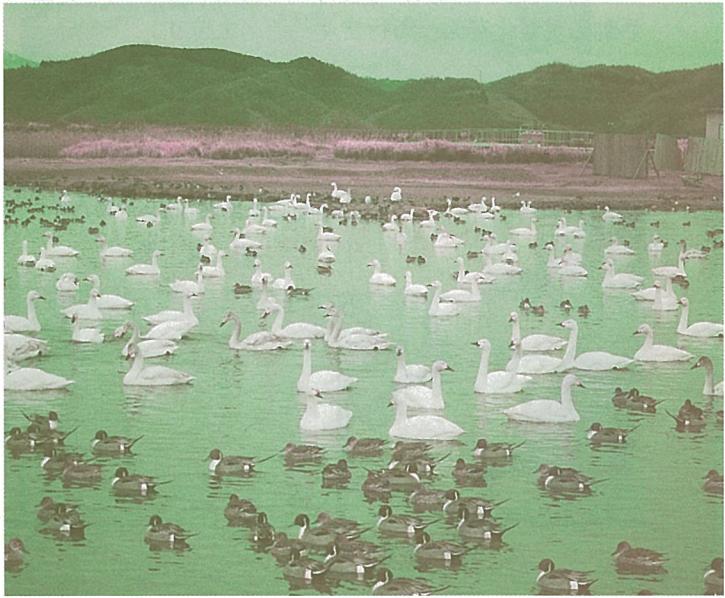
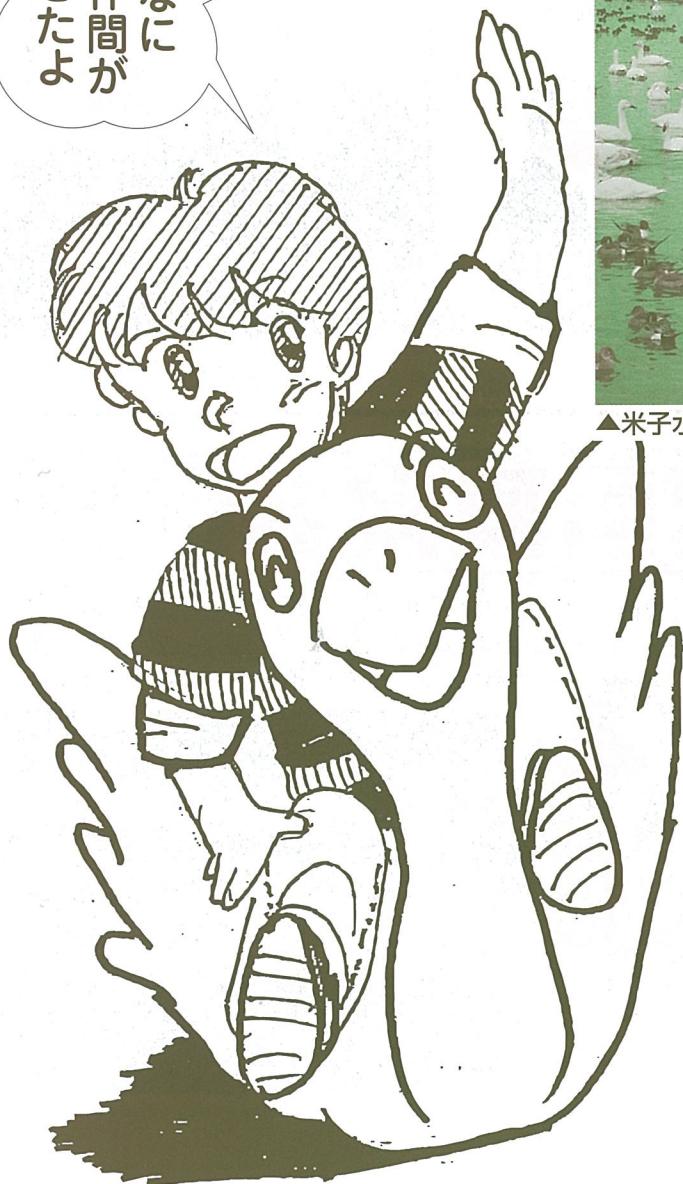
# えごろじすと

vol.17 春

発行人 米子地区環境問題を考える企業懇話会編集委員会 2002.Feb

発行日 2002年2月28日

今年もこんなに  
たくさん仲間が  
やつてきたよ



▲米子水鳥公園にて羽を休めるコハクチョウやオシドリたち

## CONTENTS

「地球環境温暖化防止活動環境大臣賞」受賞	2
水鳥公園観察会	2
先進地視察報告①	3
先進地視察報告②	3
「第4回日英グラウンドワークシンポジウム」で事例発表	4
「第3回全国わりばしサミット」冊子発刊について	4
会員企業一覧	4

# 『地球温暖化防止活動 環境大臣賞』受賞!!

## 『環境大臣賞』の栄誉に輝く

地球温暖化防止に関し顕著な功績のあった者に対して表彰される平成13年度『地球温暖化防止活動環境大臣賞』に米子地区環境問題を考える企業懇話会が受賞の栄誉に輝きました。

「全国割りばしサミット」をはじめとする割りばし再生の積極的な普及・啓発・実践活動を展開、それが資源を無駄にしない循環型社会の形成に大きく寄与していると評価されてリサイクル部門での表彰となったものです。

これもひとえに、行政当局を始め企業懇話会加盟各社のご協力とご理解、ご支援のたまものと深く感謝致しております。

今回の受賞を機に、今後は割りばし再生運動を更にステップアップさせ、環境を基軸にした幅広い社会貢献活動の定着化を図って行きたいと考えます。

米子地区環境問題を考える企業懇話会  
会長 細野聰



△ 環境大臣賞授賞式にて



△ 細野会長(右)と向井さん(左)

## .....水鳥公園観察会.....

### <水鳥観察会に参加して>

水鳥公園でコハク  
チョウやオシドリの観察会が  
ありました。とてもたくさんの  
コハクチョウがいました。一番  
心に残るのは、コハクチョウの  
飛ぶ時です。首をうなずき、いせい  
に、バーと音を立てて水面から  
飛んでいく姿は、とても感動的  
でした。早朝からだいたけど来てよか  
たと、最後には、思いました。

“わあ、たくさんいるよ！” 平成14年1月26日に米子水鳥公園で、コハク  
(サンクチュアリ内にて) チョウやオシドリなどの観察会が行われました。  
今年もたくさんの水鳥たちが訪れてくれたよう



N T T 西日本米子支店  
古川哲治さん長女  
福米西小6年  
古川恵美子さん



# 先進地視察報告

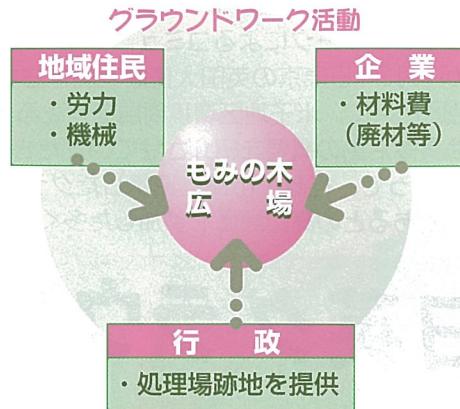
1

## ～埼玉県松戸市～

平成13年11月12日、幹事会社の代表7名で、埼玉県松戸市の「もみの木広場」を視察しました。この広場は、汚水処理場跡地を有効活用して建設したものです。この取り組みは、地域住民が知恵を出し、企業が物資等を提供、行政が活動をバックアップするなど、三者が一体となったグラウンドワークの取り組みです。

住民による環境整備のモデルケースとして、関係者から完成に至るまでの苦労話を聞き、地域住民の皆様の郷土愛・団結力を感じました。

JR米子支社 田 中 慶 宏



## ～千葉県船橋市～

# 先進地視察報告

2

### 「ちばMDエコネット」

平成13年11月13日（火）前日のグラウンドワーク坂戸に続き千葉県船橋市ちばMDエコネットの先進地視察を行いました。ちばMDエコネットは、知的障害者の統合教育を求めて約20年前から活動し、平成元年から知的障害者の高校進学をめざして運動を行い、平成8年に2人が合格、現在20名ほどが千葉県の高校に進学しています。

この活動を平成11年にドキュメンタリー映画を撮り始め、平成12年10月に90分間の映画「ひなたぼっこ」が完成をしました。映画については貸出しが行われています。

また、遊休農地300坪の提供を受け知的障害者を中心にグラウンドワーク活動によるコミュニティーガーデンの作製を行い、色々な花、食物等を植え収穫祭等のイベントが行われています。シンボルとして「ドーム型パーゴラ」を設置し、みんなで楽しくできる農園として運営され、知的障害者と共にグラウンドワーク活動が行われている数少ない素晴らしい会となっています。

王子製紙㈱ 江 原 久 美



△シンボルの『ドーム型パーゴラ』前での記念撮影



△視察記念のチューリップの球根を植える

# 「第4回日英グラウンドワークシンポジウム」 で事例発表

『日本におけるグラウンドワークによるコミュニティの再生』をテーマに『第4回日英グラウンドワークシンポジウム』が1月31日東京の英國大使館で開催され、全国各地でグラウンドワークの実践活動を行っている他の3地区と共に、米子地区環境問題を考える企業懇話会が、これまで行ってきた環境を基軸にした地域への社会貢献活動の概要を紹介させていただきました。

米子の企業が中心となって、行政・市民と連携したグラウンドワークの実践活動は、日本の他地区にはないすばらしい事例であるとの高い評価を参加した多くの皆さんから賜りました。



企業懇話会事務局長 向井哲朗

## 「第3回全国わりばしサミット」冊子発刊について

21世紀は環境の時代です。

「全国割りばしサミット」は、ご承知のように米子市で生まれ全国に発信した活動です。資源の保全や環境改善、リサイクルの重要性について共に学び、考え、議論・交流しこの運動を更に拡大するため、昨年8月にサミットを米子市文化ホールで開催し、第3回を迎えることができました。

このサミットで発表された取り組み事例やパネルディスカッションをまとめた冊子が完成し、自治体や関係企業等に配布の運びとなりました。

「米子地区環境問題を考える企業懇談会」は、今後とも環境に関する住民レベルでの活動に積極的に参加すると共に、ボアランティア活動の場を提供し、「全国割りばしサミット」を核とした活動を展開してまいります。

企業懇話会幹事 石川 昇



- 王子製紙(株)米子工場
- 山陰酸素工業(株)
- 永瀬石油(株)
- 西日本電信電話(株)米子支店
- (協)丸合
- (株)米子しんまち天満屋
- 米子ガス(株)

- 尾崎商事(株)米子工場
- 山陰信販(株)
- ナショナルマイクロモータ(株)
- 西日本旅客鉄道(株)米子支社
- 美保テクノス(株)
- 米子信用金庫
- (株)米子青果

- 加藤商事(株)
- 中国電力(株)米子営業所
- 日本たばこ産業(株)米子工場
- (株)原徳チェーン
- (協)やよいデパート
- (株)米子高島屋
- ※企業名はアイウエオ順 ●は平成13年度幹事会社

- (株)山陰合同銀行米子支店
- (株)鳥取銀行米子支店
- 日本通運(株)米子支店
- 堀田石油(株)
- (株)ユニサン
- (株)米子富士通

※ この用紙は、回収された割り箸が原料の一部となって王子製紙(株)米子工場で製造されたものです。